



う て な

A i o i

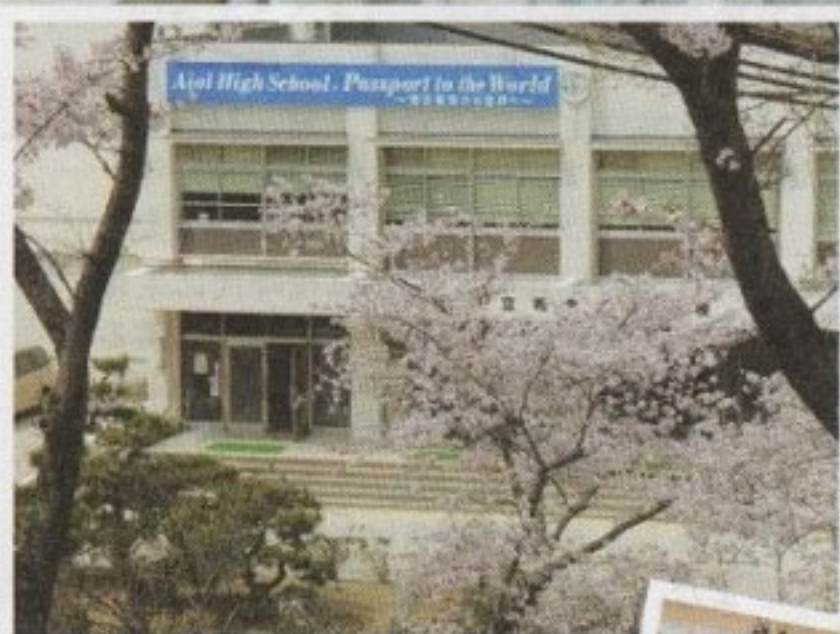
■ あいさつ

■ 活躍する同窓生

■ 相門会活動報告

■ 母校だより

■ 事務局より



同窓会総会 2019年8月17日(土)16:00~ 場所:相生高校会議室

2019年8月17日に同窓会総会を開催いたします。どなたでも参加できますので、卒業以来、相生高校へ来られたことのない方も、この機会に懐かしい母校にお立ち寄りください。そして同窓会活動へのご意見をお聞かせください。多くの皆さまので参加をお待ちしております。



相門会のみなさまへ

相門会会長 芦谷 得夫（1回生）

メガネを忘れると仕事にならない。運動をすると関節が痛んでしまう。顔はわかるが名前が出てこない。「視力・関節・物忘れ」今年のマイ流行語です。いつまでも若いつもりが年齢は毎年きっちりと上積みされています。考えてみれば相生高校も42才になったのですからそれだけ年を取ったと言うことです。人生100年と言われるようになりましたがこの先に不安を感じる今日この頃です。

さて、今年も8月18日に相生高校にて平成30年度相門会総会を実施いたしました。今回は初めて高校の校長先生と教頭先生にご来賓としてご挨拶をいただきました。これは、総会を開催して初めてのことで、また会議室がいっぱいになるほど会員の皆様にご出席いただけました。これは、相生市役所支部や姫路市役所支部の会員の皆様の多大なご協力のたまものです。このように年々充実した総会になってきていることに感謝申し上げます。

総会議事では、平成29年度の決算・事業報告、平成30年度の予算・事業案、役員の異動についてご承認をいただきました。また、

相生高校より、母校支援事業の報告とお礼がありました。まず、生徒活動奨励事業では、琴、ピッチングマシン、横断幕等を購入し部活動の活性化に役立ててもらいました。国際交流事業としては、今年も西オーストラリア訪問と国際理解講演会が実施されました。西オーストラリア訪問では17名の生徒が参加し、語学や国際感覚を磨いてきました。昨年ご報告いたしましたように、長く続けてきましたオーストラリア訪問は今回を持って終了となります。国際理解講演会では、「国際協力の仕事－青年海外協力隊」と題して青年海外協力協会近畿支部JICAの笠野実希氏にご講演いただき、青年海外協力隊の活動を通してグローバル化について学びました。

参加者による情報交換の中で、各回生の同窓活動が活発に行われている様子が紹介されました。役員一同大変うれしく思っています。同窓会本部からは各回生の同窓活動への支援として宛名シールを配付しております。ご利用の方は事務局までお申し出ください。是非ご活用ください。また、各回生の常任委員や幹事の方々にはご苦勞をおかけしますが、各回生の中心となりさらに同窓活動を盛り上げていただきたいと思います。

冒頭にも述べましたが、人生100年時代を迎えようとしています。これからはますます、人とどう繋がっていきけるか、社会にどのように貢献できるかが大切だと思います。その一つのツールとして同窓会活動を活用していただきたいと思います。

あ

い

さ

つ

2018 DEC. [utena] vol.22



新たな変化に対応して

校長 西 茂樹

相門会会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より母校に対しまして、変わらぬ温かいご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

第100回全国高等学校野球選手権記念大会西兵庫大会において本校野球部が19年ぶりに4回戦に進出しました。観客席は多くの地域の方々や赤字で「A」の文字が縫い付けられた帽子を被った本校卒業生の方々に埋め尽くされ、地域の方々の熱い思いが結実して誕生した相高の歴史と、多くの卒業生の方々に支えられ引き継がれる相高の伝統に思いを致した次第です。

さて、教育をめぐる環境が大きく変わろうとしています。高大接続改革が声高に叫ばれる中、新学習指導要領において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」が学力の3要素と位置づけられ、それと連動するかたちで大学入試改革が推し進められています。現1年生（42回生）が受験する大学入試から、英語におけるスピーキングと検定の導入、思

考力・判断力・表現力を問う記述問題の出題、高校時代に主体的・協働的に取り組んできた活動歴等、従来のペーパーによる1点刻みによらない合否判定が行われます。

本校では、こうした新たな変化に対応し、英語4技能の向上を図るため神戸大学留学生との国際交流活動や神戸外国語大学との連携活動、イングリッシュデー（英語プレゼンテーション大会）を開催します。また、県教育委員会ひょうご学力向上サポート事業の研究指定を受け、思考力・判断力・表現力を高める学習・指導方法及び大学入試センター試験に替わる大学入学共通テストに対応した思考力問題の研究に取り組んでおります。一方、生徒の主体性や協働性を養い、本校の学校教育目標でもある地域のリーダー・日本のリーダー・世界のリーダーを育成する視点に立ち、本校卒業生のご支援をいただきながら相生市と連携した課題解決型の探究活動や市政提言、相生ペロン祭・矢野川水生生物調査・相生湾自然再生活動等多くの地域ボランティアに積極的に参加しています。

こうした活動を通して、今後求められる確かな学力と21世紀を生き抜く力を身につけ、「相生高校から世界へ」羽ばたく人材の育成に教職員一同一丸となって努めてまいります。

最後になりましたが、相門会会員の皆様の今後益々のご活躍を祈念申し上げますとともに、なお一層のご指導・ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

職員異動

転出者

職 名	氏 名	異動先
事務長	廣岡 治朗	上郡高等学校
教 諭	篠塚 久美	退職（再任用）
教 諭	森岡 将太	退職
教 諭	大西 康之	龍野高等学校
教 諭	大西 裕介	加古川東高等学校
教 諭	宮浦 照規	龍野高等学校
教 諭	三上 知美	姫路南高等学校
教 諭	宮下 昌明	姫路西高等学校
教 諭	高野 和輝	松陽高等学校
実習助手	山本まゆみ	姫路飾西高等学校
臨時講師	福井 麻里	川西明峰高等学校
事務職員	小林 拓史	県教育委員会事務局
事務職員	浅田かおり	東はりま特別支援学校
校 務 員	北條 順子	龍野高等学校
校 務 員	杉谷 尚志	龍野北高等学校

転入者

職 名	氏 名	前任校
事務長	山内小百合	赤穂特別支援学校
教 諭	鈴木 智子	赤穂高等学校
教 諭	射延 章浩	龍野高等学校
教 諭	山本 一芳	龍野高等学校
教 諭	前田 嘉暢	相生産業高等学校
教 諭	長生 達也	新規採用
教 諭	篠塚 久美	再任用
臨時講師	北垣 翔大	初任
臨時講師	森川 昇	初任
臨時講師	坂本 佳耶	初任
主 査	住本亜也子	姫路工業高等学校
事務職員	田中真理子	新規採用
校 務 員	英 達也	太子高等学校
校 務 員	河本 和美	姫路飾西高等学校



部活動で培った「力」を糧として

吉田 純也 (12回生)

相生高校同窓生の皆様におかれましては、ますますご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

今年の夏、第100回全国高等学校野球選手権記念西兵庫大会において、母校野球部がベスト16へ進出、ベスト8へあと一步に迫る大活躍を見せてくれました。見る限り特に大きな選手もいない中、私の1学年先輩の藤岡裕介監督(11回生)指導の下、基本に忠実なプレーと日々積み上げてきたであろうチームワークが成果として現れた賜物であり、応援に駆けつけた我々多くのOB・OGに夢と感動を与えてくれました。

私が相生高校を卒業して、早27年。これまでの人生を顧みますと、原点となるのが相高野球部での3年間であることは間違いありません。試合で勝ち進んだ実績もなく、取り立ててお話できるものもありますが、日々の勉強とともに、限られた時間と少ない部員数で厳しい練習に励み、目標に向かって仲間と切磋琢磨し続けた3年間は、今でも鮮明に蘇る場面も多く、社会人となり仕事や生活をするうえで、この部活動で培った様々な「力」は大きな糧となっています。

大学を卒業後は、相生市役所に入庁し、現在は西はりま消防組合(相生市、たつの市、宍粟市、太子町、佐用町を構成市町とする一部事務組合)へ出向し消防行政に携わっています。相生市役所には、現在95名の相高卒

業生が勤務し、地域住民の皆様とともにそれぞれの部署で業務を担っております。近年は、在校生の相生市が行う行事へのボランティア参加や相生市の将来について語る「あいおい未来づくりPROJECT」の高校生ワークショップへの参加など、行政活動への参画や連携も積極的に図っていただいております、その中での生徒達の活躍は心強く、また嬉しく思える次第です。

最後に、在校中にお世話になりました先生方、学校関係の方々に感謝いたしますとともに、相生高校の今後ますますのご発展と相高野球部のご健闘並びに同窓生皆様のご活躍をお祈り申し上げます。



H29相高野球部訪問



人生に使命感を持つ

八尾 直毅 (20回生)

私は20回生の八尾と申します。当時の理数コースに在籍し、有名大学へ向けバリバリ勉強に励むはずでしたが、最初から最後まで落ちこぼれでした。そもそも大学進学の意味もなく勉強から逃げ続けた苦痛の3年間を思い出します。それでも部活や友達のおかげで楽しい学校生活を送ることが出来ました。結局大学受験もせず義肢装具士という職業に辿り着きました。現在は相生にジョイラボという会社を興し頑張っています。

義肢装具士は義足や義手、装具、コルセットなどを専門的に作る仕事で国家資格の職業になります。自分の仕事がダイレクトにお客様に良いか悪いか判断されます。歩けない人が歩けるようになる、立てない人が立てるようになるといった光景を見ると、とてもやりがいを感じます。もちろん上手いいかないケースもあるので日々勉強と技術向上は欠かせません。

私はドミニカとハイチで計5年間仕事してきました。特に最貧国といわれるハイチでの3年間は非常に濃密な時間を過ごしました。死者25万人というハイチ大地震後の義肢支援で単身ハイチに移り、時には当時派遣されていた自衛隊の警護を受けながら難民キャンプで足の切断者を診たりしました。義肢センターを開設し来る日も来る日も義足を作りました。3年目のある日事件に遭い志半ばで帰国を余儀なくされましたが、義足はメンテナン

スや部品交換が定期的に必要なになります。ハイチ支援を続けると使命感を持って会社を起業し、今では時間を作り部品を持ってハイチに出かけています。現地で患者さんと再会するたび感動を頂いています。

皆さんもこれから山あり谷あり経験されるでしょうが、上を向き挑戦し人生に使命感を持てることを探してみてください。

皆さんの素晴らしい未来を心よりお祈り申し上げます。



8回生同窓会

8回生の第2回目の同窓会開催しました。2回目ということ、11月という開催時期もあり参加者は少なかったのですが、少ないゆえの良さもありました。自己紹介として全員に喋っていただいたこと、また、参加された先生方ともゆっくりとお話しができたことです。お子様がいる同級生たちは、ちょうど大学受験の年齢が多く親として恩師の話に耳を傾けていました。とても貴重なひと時だったようです。

また、少ない参加者だったので、在校時には全く話した事のない人とも話せたとみんな喜んでいたので印象的でした。次回はお正月開催の予定です。参加者の皆様ありがとうございました。そして8回生の皆様、是非ともご参加をお待ちしております。



姫路市役所相門会有志による集い

平成30年1月26日（金）に、相門会有志による新年会を開催しました。姫路市役所には、現在30名程度の相門会会員が在籍しています。これまで同窓会として集まることはありませんでしたが、平成29年8月2日に、つながりのある有志と同窓会長の出席を得て、初顔合わせとなる集まりを開催しました。（写真は当日のもの）

2回目の集まりとなった新年会当日は、事務職、技術職（土木、電気等）、学芸員、消防職など様々な職種、年代の職員が参加し、おそらく一緒に仕事をする機会はないであろう仲間と一緒に、仕事の話で盛り上がり、また高校時代の思い出話にも花を咲かせ、楽しい会となりました。

仕事をする上で様々なネットワークを持っていることは、とてもプラスになります。地元の高校に比べると、職員全体に占める割合は少ないですが、このつながりを大切に、市役所の中で、そして外へも、さらに輪を広げていけたらと思っています。



職業ガイダンス

本年度1年生対象第7回職業ガイダンスに来ていただいた講師の方を紹介します。

社会福祉法人愛心園	村瀬 亮	26回生
たつの市役所	真殿 秀幸	11回生
JAあいおい	水野 一郎	2回生

赤穂中央病院	桶口三香子	11回生
積水ハウス	小松 洋一	2回生

敬称、役職名は省略

初めての方も毎回の方も本当にお忙しい中お世話になりました。

教育実習を通して

高木慎一郎 (36回生)



私は本年度の5月末から2週間、保健体育の教育実習生として母校にお世話になりました。生徒として過ごした3年間とは違い、教育実習生としての2週間は新鮮でした。学校も時代の進化に合わせるように、制服やルールなども大幅に変化していたし、文化祭もかなり賑やかになっていたことに驚きました。何より印象的だったのは、挨拶をしている生徒が非常に多くいたことです。朝の登校時間に、昇降口に立っていると、ほとんどの生徒が挨拶を返してくれるし、廊下ですれ違った時にも挨拶をしてくれました。挨拶を交わし合える関係を先生方が築いているおかげだと感じたとともに、毎日を気持ちよく過ごすことができました。

この2週間、先生方と行動を共にしていると、自分のための時間があまりなく、常に学校や生徒のために尽力している姿を目の当たりにしました。生徒の立場からは見えないことを発見したときは、先生方のおかげで学校生活が送れていたことを改めて感謝しなければいけないと感じました。

在校生のみんなには、希望の進路に行くために何が自分に必要か、将来何がしたいか、今の自分は何がしたいのか考えて学校生活を送ってほしいです。そして、卒業してそれぞれの進路に向かっても、大切にしたい仲間を増やしてほしいです。

私は、大学でも準硬式野球部に所属し、野球をしています。昨年に引き続きリーグ優勝とはならず、6月に負けて引退しましたが、野球のおかげで、たくさんの出会いに恵まれました。この出会い一つ一つがあったおかげで今も幸せな毎日を送っています。私が、野球や教育実習で学んだことは、人とのつながりや出会いを大切にすることです。いろんな人と繋がってその人の価値観に触れることの面白さを知りましたし、野球をするためにもいろんな人の支えがあったおかげだということを実感してきました。だからこそ、今度は私がいろんな人を繋げられるような、誰かの支えになれるような存在になりたいと考えています。そのために、これからも、間近で見た先生方の一生懸命な姿を忘れず、相生高校の卒業生としても来春からの新たな世界で邁進していきます。

教育実習を通して

室井 雅望 (36回生)



私は5月28日から6月8日の2週間、相生高等学校で教育実習をさせて頂きました。母校で実習ができるという有難さと同時に、上手く授業が行えるか、生徒と打ち解けることができるのか不安でした。しかし、先生方や生徒の皆さんの優しさに支えられて、2週間の教育実習は大変充実したものになりました。

私は教育実習を通して、先生方は授業のみならず学校生活全てにおいて常に生徒のことを考えて物事を進めていることを強く感じました。授業では生徒が飽きることなく理解できるようにはどうすべきか、朝礼終礼では生徒の様子をみて何か困ってはいないか、今日も変わらず1日を過ごせそうか確認をする、という生徒が充実した日々を送れるための先生方の「心からの努力・配慮」がなされていることを知りました。「先生」という立場に立つなら、生徒のことを常に考えて物事を進めるのは当たり前のことかもしれません。ですが、私が高校生の時には気づくことのできなかった先生方の「心からの努力・

配慮」を直接感じ、かつ私自身、失敗しながらも経験することで、人のために行動し結果を出すことはそう簡単にできることではないと思い、「先生」という職業の偉大さを感じました。

私は、高校生の時、成績が上がらずに苦しんでいた私を気にかけて励まして、根気強く勉強を教えて下さったり、悩みを打ち明けると快く相談にのって下さるといったように、勉強だけでなく心の支えになった先生方に憧れたのがきっかけで教員を目指すようになりました。何故先生方はこんなにも親身で、かつ私のことを理解していたのか、当時は不思議でしたが、普段から生徒に対して「心からの努力・配慮」をして下さっていたからだ気づきました。こういった先生が存在があったからこそ、私は自分の夢に向かって真っすぐ歩くことができるのだと思いました。

心から人のために働くのは簡単なことではないと思います。ですが、教育実習の時に学んだ先生方の「心からの努力・配慮」の姿勢を忘れずに、人のために働ける人間を目指していきたいです。

相高を卒業して

高橋明日香 (39回生)



大学生活をはじめて約半年が過ぎましたが、高校生活と比べて一番違うと思ったことは自由が増えたということです。好きな科目を履修し空きコマを作れる。バイトができお金を稼げる。一人暮らしだと自由に時間を使える。本当にたくさん自由になりました。ですが自由になった分だけ責任も大きくなったと思っています。勉強しないと単位はもらえないし、バイトをしないとお金は稼げません。一人暮らしの人は、身の回りのことを学校から帰ってきて疲れている中でもやらないといけない。大学生は自由な分大変です。それでも大学生になれてよかったと感じています。自分のためになる講義を聞けたり、学校から

離れ少し社会勉強ができたり、本当に自分は何がしたいかを様々な経験から考えることができています。これからの4年間で社会に出るときにどんな自分になりたいかを考えていきたいです。

また、夏休みには高校の友達とたくさん会うことができ、大学の話はもちろん高校生活の思い出も語り合い、卒業して一層友達の大切さや相高での日々の何気ない生活は楽しかったのだと思われました。また、頑張っているのは自分だけではないのだとみんなの話を聞いて感じられ、頑張る勇気をもらえました。次にまた、相高のみんなに会うときに自分が少しでも成長したところを感じてもらえる会話ができるように頑張っていきたいと思っています。みんなと笑顔でまた会える日を楽しみにしています！

相高イメージキャラクター決定

あい丸



あい丸です。
よろしくお願いします

(40回生) 佐々木明日香さんが校歌からイメージして作成してくれました。

相生高校の今 (データ編)



39回生が入学した平成27年から、学区再編となり、姫路福崎学区の生徒も通学するようになりました。平成30年現在の居住地別生徒数は以下の通りです。

		相生市	赤穂市	たつの市	揖保郡	佐用郡	姫路市	宍粟市	計
1年	男子	16	31	16	9	3	22	0	97
	女子	17	25	17	11	3	30	0	103
	小計	33	56	33	20	6	52	0	200
2年	男子	13	29	14	13	7	23	0	99
	女子	14	27	20	16	1	21	0	99
	小計	27	56	34	29	8	44	0	198
3年	男子	11	19	21	8	1	25	0	85
	女子	28	23	32	9	0	14	0	106
	小計	39	42	53	17	1	39	0	191
計	男子	40	79	51	30	11	70	0	281
	女子	59	75	69	36	4	65	0	308
	合計	99	154	120	66	15	135	0	589
	%	16.8%	26.1%	20.4%	11.2%	2.5%	23%	0%	

相生高校の今 (ボランティア編)

生徒会を中心に相生市内の様々なボランティア活動に参加しています。平成29年度に行ったボランティア活動の一部を紹介します。相生高校ホームページにブログとして掲載しておりますので、そちらもぜひご覧ください。

「さわやか挨拶運動」を実施しました。

生徒会長以下、生徒会メンバー15名で、相生駅北ロータリー周辺と駅付近のゴミ拾いを実施し、そのあと、山手自治会の方々と一緒に「さわやか挨拶運動」を実施しました。

2016年度、この挨拶運動が、相生市より表彰されました。今年度からは、ゴミ拾いもプラスして、月1回挨拶運動を実施しています。



男子ソフトテニス部 バスケットボール部 野球部 陸上競技部 サッカー部など 相生市天然記念物シバナを守るボランティア活動

相生市天然記念物「シバナ」等の減少をくい止め、天然記念物保護や生物多様性の保全の観点から相生湾の養浜をはかる県の事業が展開されています。

学校近くの光明池養生池で、養浜のための土嚢づくりに取り組みました。



老人ホーム「愛老園」訪問

生徒会、弦楽部クラシックギター班・箏曲班、吹奏楽部、茶華道部の生徒57名が、バス2台に分乗し、相生市立老人ホーム「愛老園」を訪問しました。

最初に、クラシックギター班の演奏が行われ、生徒会も一緒にステージに立って、「朧月夜・上を向いて歩こう」を園の人と一緒に歌いました。続いて、毎年園の人が一番楽しみにしている箏曲班の演奏が披露され、皆さん聞き入っていました。演奏の合間に、茶道班はお点前を披露し、皆さんに喜んでいただきました。また華道班は別室で花を生け、廊下に展示しました。そのあと、生徒会によるハンドベルの演奏、最後に吹奏楽部が、いつもとは趣を変えて、フルート三重奏・クラリネット四重奏・サクソ五重奏とNHK朝ドラの主題歌を演奏しました。

園の皆さんの楽しそうな顔を見て、私たちも頑張らなければならぬと強く感じ生徒たちは達成感や感動体験を味わうことができました。



相生高等学校教育環境充実応援寄附金募集

兵庫県は「ふるさと納税」の制度を活用して、教育の一層の活発化を図るため平成28年度から「県立学校環境充実応援プロジェクト」を実施しております。

相生高校は、「教育環境の充実」として部活動支援(楽器等、運動用品等)や行事等の充実のための寄附金を募集します。

ふるさと納税による寄附金をすると、寄附額のうち2,000円を超える部分について、確定申告することにより、一定の上限まで、所得税、住民税から原則として全額が控除されます。詳しくは兵庫県のホームページの「ふるさと納税」を参考にしてください。

なお、昨年度いただいた寄附金につきましては、立奏鉄琴(ビブラフォン)、助走路ランウェイ、防球ネットを購入させていただきました。応援ありがとうございました。



平成29年度 進路状況

進路指導部長 桑田 卓郎

国公立大の志願者数は、センター試験の志願者数が増えたにもかかわらず、7年連続減少となりました。学部別では、文系は社会福祉、国際、理系では薬学、家政・生活科学が人気でしたが、他の系統では減少傾向となりました。私大入試では、入学定員の厳格化にともない、合格者が絞り込まれる一方、志願者数が7%増加したため、近年にない狭き門となりました。また42回生（現1年生）から入試制度が大きく変わり、センター試験は「大学共通テスト」に改編されます。これまでのマークシート問題に代わり、英語・国語では記述問題が導入され、英語では外部検定試験（英検・TOEFL・TOEICなど）の活用が本格化します。

入試環境が大きく変わる中、本校からは神戸大学や首都大学東京をはじめ国公立大学51名（うち現役は48名）が合格しました。最後まであきらめず後期入試までしっかり努力した結果、多くの生徒が合格しました。一方、私立大学では関関同立大20名、産近甲龍大109名をはじめ511名が合格しました。その他の進路もよく健闘し、公務員では大阪府警・兵庫県警に合格しました。

平成29年度 合格・進学結果一覧表

	合 計		
	現 役	浪 人	計
国 公 立 大 学	48 (41)	3 (2)	51 (43)
私 立 大 学	494 (149)	21 (5)	515 (154)
大学小計	542 (190)	24 (7)	566 (197)
準 大 学	0 (0)	0 (0)	0 (0)
国 公 立 短 大	0 (0)	0 (0)	0 (0)
私 立 短 大	21 (8)	0 (0)	21 (8)
短大小計	21 (8)	0 (0)	21 (8)
専 門 ・ 各 種 学 校	27 (16)	1 (1)	28 (17)
就 職 ・ 公 務 員	2 (2)		2 (2)
留 学 ・ 予 備 校 等	19		19

※（ ）内は実進学・就職者数 数字は延べ数

平成29年度 主要合格先

《国公立大学》		
茨城大	1	(1)
京都教育大	2	
神戸大	2	
兵庫教育大	2	
奈良女子大	1	
和歌山大	2	
鳥取大	13	
島根大	1	
徳島大	1	
愛媛大	7	
高知大	2	
首都大東京	1	
兵庫県立大	9	(1)
神戸市外大	1	
新見公立大	2	
岡山県立大	1	(1)
尾道市立大	1	
瀬山市立大	1	
下関市立大	1	

《私立大学》		
京都産業大	13	
同志社大	1	
同志社女子大	3	
立命館大	2	
龍谷大	10	(1)

大阪工大	13	
大阪経済大	2	
関西大	8	(2)
摂南大	5	
関西外大	7	
近畿大	43	(12)
関西学院大	9	
甲南女子大	9	
甲南大	44	
神戸学院大	116	(2)
神戸女子大	20	
神戸女学院大	1	
武庫川女子大	13	
姫路獨協大	7	
関西福祉大	38	

《専門学校》		
姫路市医師会看護	3	
姫路赤十字看護	2	
姫路医療附属看護	2	
相生市看護	3	

《公務員》		
大阪府警	1	
兵庫県警	1	

※数字は延べ数・（ ）内は浪人

平成29年度 部活動活動報告(主なものの抜粋)

部活動名	大会名	種 目	順位・得点・記録等	記録等
卓球部	県総体卓球競技西播予選	女子学校対抗	第3位	県大会へ
	県総体卓球競技西播予選	女子シングルス	優勝	県大会へ
	県総体卓球競技	女子シングルス	第9位	近畿大会へ
	国体卓球競技候補選手選考会西播予選	女子シングルス	優勝	県予選へ
	全日本ジュニア県予選	女子シングルス	第9位	
	平成29年度兵庫県高校新人卓球大会西播予選	女子シングルス	優勝	
	平成29年度兵庫県高校新人卓球大会西播予選	女子学校対抗	ベスト8	県大会へ
陸上部	第70回西播高等学校陸上競技対抗選手権大会	男子槍投げ	第3位	県大会へ
	第70回西播高等学校陸上競技対抗選手権大会	女子200m	第4位	県大会へ
	第70回兵庫県高等学校陸上競技対抗選手権大会	男子槍投げ	第6位	近畿大会へ
	第52回西播高等学校ジュニア陸上競技対抗選手権大会	男子走幅跳	第1位	6m40
少林寺拳法	第35回兵庫県高等学校少林寺拳法新人大会	自由単独演舞の部	4位	近畿大会へ
剣道部	第58回西播高等学校新人剣道大会	女子団体の部	3位	県大会出場
	第64回兵庫県高等学校新人大会兼第28回高砂市長杯争奪高等学校剣道大会	女子個人試合	準優勝	
	第64回兵庫県高等学校新人大会兼第28回高砂市長杯争奪高等学校剣道大会	女子団体試合	第5位	
	第64回兵庫県高等学校新人大会		優秀選手	
	第56回西播高等学校剣道大会	女子団体試合の部	3位	
サッカー部	第43回西播高等学校サッカー大会		優勝	
	第43回西播高等学校サッカー大会		優秀選手	
女子バレーボール部	西播高等学校前期総合体育大会	バスケットボール	準優勝	県大会へ
男子ソフトテニス部	前期西播高等学校ソフトテニス大会	男子団体戦	3位	県大会へ
女子ソフトテニス部	平成29年度冬季西播高等学校ソフトテニス選手権大会	女子個人戦	3位	
吹奏楽部	第64回兵庫県吹奏楽コンクール西播地区大会	高等学校5部門	金賞	
写真班	第41回兵庫県高等学校総合文化祭写真部門西播予選		入選	

平成29年度 近畿大会に出場した部活動の結果

卓球部 第71回近畿高等学校卓球選手権大会（7月21日、22日）
女子シングルの部（40回生）渡邊 あや
（成績 3回戦敗退 ベスト32）

陸上競技部 第70回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会近畿地区予選大会出場（6月15日～18日）
やり投げ（39回生）久保 海介

少林寺拳法 第35回近畿高等学校少林寺拳法大会出場（12月23日、24日）
（41回生）額田 伊織

スポーツクライミング 第22回近畿高等学校スポーツクライミング大会出場
（40回生）前嶋 咲希

野球部 19年ぶりのベスト16へ

2018年7月 第100回全国高等学校野球選手権記念西兵庫大会で、1回戦 相生 11-4 上郡 2回戦 相生 5-2 福崎 3回戦 相生 5-4 篠山鳳鳴 と勝ち進み、19年ぶりにベスト16入りを果たしました。

ベスト8入りをかけた加古川東高校と試合には生徒活動奨励金からバス1台を用意し、プラスバンドや生徒会が応援に駆けつけました。2-1で惜敗はしましたが、野球部OBの多くの方々からも熱い応援をいただきました。本当にありがとうございました。



平成29年度決算報告

＜一般会計＞		(単位:円)
収 入	入	4,214,737
支 出	出	4,183,985
差 引 残 額		30,752

■収入の部

前年度繰越金	27,348
入 会 金	3,768,000
会 費	395,762
雑 収 入	23,627
合 計	4,214,737

■支出の部

生徒活動奨励金	50,000
国際交流基金	50,000
会報発行費	1,406,913
事務費	67,146
貸金庫手数料	19,440
会議費	4,032
幹事会案内印刷・郵送費	50,379
周年行事積立金	200,000
名簿発行積立金	200,000
同窓会館建設準備基金	2,130,000
予 備 費	6,075
合 計	4,183,985

■積立金・基金の状況

同窓会館建設準備基金	43,743,265
周年行事積立金	846,757
名簿発行積立金	713,499
計	45,303,521

平成30年度予算

＜一般会計＞ (単位:円)

■収入の部

前年度繰越金	30,752
入 会 金	3,534,000
会 費	380,000
雑 収 入	15,248
合 計	3,960,000

※入会金の減はクラス数1減によるもの

■支出の部

生徒活動奨励金	250,000
国際交流基金	0
会報発行費	1,450,000
事務費	70,000
貸金庫手数料	20,000
会議費	10,000
幹事会案内印刷・郵送費	60,000
周年行事積立金	200,000
名簿発行積立金	200,000
同窓会館建設準備基金	1,670,000
予 備 費	30,000
合 計	3,960,000

本年度より減額していた生徒活動奨励金を元の25万円に戻します。

また、国際交流は終了しました。

■積立金・基金の取り崩し予定

周年行事積立金・名簿発行積立金・同窓会館建設準備基金
いずれも取り崩しの予定はありません。

平成29年度事業報告

○会報誌「うてな」発行 12月 9159部発行(9700部印刷)

○母校支援事業(PTAとの共同事業)

・生徒活動奨励金

箏曲部 琴、野球部ピッチングマシン、マグランド25kg、

卓球部、陸上部近畿大会出場横断幕、

スポーツクライミング近畿大会出場横断幕、

少林寺近畿大会出場横断幕、水泳部プール使用料、

バスケット部講師料、箏曲部講師料、

陸上部、卓球部近畿大会旅費

・国際交流基金

国際交流研修事業補助

西オーストラリア国際交流研修 7/27~8/9

クイパークリスチャンスクール校訪問 生徒17名参加 教員2名

講演会(12/15開催)「国際協力の仕事ー青年海外協力隊」

青年海外協力協会近畿支部JICA国際協力出前講座担当職員 笠野 実希

平成30年度事業計画

○会報誌「うてな」発行 12月ごろ

○宛名シール無料提供

○母校支援事業(PTAとの共同事業)

・生徒活動奨励金

総会報告

平成30年8月18日(土)16時から相生高校会議室にて、相門会総会が行われました。

①相門会役員の改正 ②平成29年度の決算及び事業報告 ③平成30年度の予算及び事業計画について協議し、提案通り承認されました。新相門会役員については次の表の通りです。

また、協議事項に続いて、連絡事項として、校内幹事から平成30年度よりオーストラリア研修が中止となった経緯が報告されました。また、同事業に用いられていた国際交流基金の今後の使用目的についても報告されました。

44名の同窓会役員の方々の参加をいただき、和気あいあいとした雰囲気の中で、ともに相生高校で過ごした日々を懐かしみながらも、変革を遂げ、さらに発展していく現相生高校に思いを馳せた総会となりました。

お忙しい中、参会してくださった皆さまに感謝申し上げます。また、来年もぜひ、多くの同窓会員の皆様のご出席を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年度 同窓会役員改正

役 職	氏 名	回 生	役 職	氏 名	回 生
会 長	芦谷 得夫	1	副会長	志茂 邦彦	2
副会長	大西 康之	1	副会長	西角 隆行	4
副会長	堀川 法宏	2	会 計	浮田さおり	3
会 計	山内小百合	1	書 記	井上 美穂	3
書 記	宮崎真哉子	2	会計監査	梅田 朱美	13
会計監査	福岡 華代	1	校内幹事	岸本 由樹	3
校内幹事	中部 修一	2	校内幹事	藤岡 裕介	11
校内幹事	射延 卓浩	8			
校内幹事	坂本 佳郎	35			

編集後記

寒い朝、相生高校から相生の街を一望すると、霧が山の谷間に美しく流れているのが見えます。「霧の町、相生」をアピールしたくなるようなとても印象的な光景です。

原稿を寄せていただいた方々、ご協力ありがとうございました。平成最後のうてなです。進化を遂げる相生高校を同窓会として、これからもサポートしていきたいと思っています。今度とも、会員の皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。

同窓会(相門会)名簿の発行について

新しい同窓会名簿が出来上がりました。事前に申し込みをされた方は、お手元に届いているかと思います。

先日「注文していなかったのですが……」というお問い合わせがありました。事務局のほうで何部か買い取りをしておりますので、相生高校(TEL 0791-23-0800)の校内幹事までお問い合わせください。

個人情報がかばわれる昨今ですので、本人確認をさせていただきますが、詳しくはお電話をいただいた際に説明させていただきます。

39回生 相門会幹事 (相生高校の同窓会は「相門会」と名付けられています)

	1組	2組	3組	4組	5組	6組
39回生	住本 理玖人 すみもと りくと	森内 陽介 もりうち ようすけ	梶原 凜太 かじわら りんた	小林 風太 こばやし ふうた	○福本 健吾 ふくもと けんご	俣木 勇人 またき はやと
	遠藤 真帆 えんどう まほ	寺内 素子 てらうち もとこ	坂本 未緒 さかもと みお	勝平 風紗 かつひら ふうさ	○高橋 明日香 たかはし あすか	御手洗 純香 みたらい じゅんか

○常任幹事

会費納入について

いつも会費納入していただきありがとうございます。この「うてな」は、同窓生の皆様の会費で発行しております。できるだけ多くの方々がご支援くださいますよう、お願い申し上げます。

さて会費は、同封の振込用紙で、ゆうちょ銀行又はコンビニで納入して下さい。会費納入の際に、住所・氏名の変更がありましたら、ゆうちょ銀行の場合は、振込用紙を訂正し、払い込んでいただくと、事務局への連絡は必要はありません。また、メッセージがありましたら、あわせてお書きください。なお、コンビニ扱いの場合は、会費納入のみで、住所・氏名の変更、メッセージの受付はできませんので、変更の必要のある場合は、事務局へもご連絡ください。

- 住所変更等の連絡先: 同窓会名簿発行事務局
小野高速印刷株式会社 〒670-0933 姫路市平野町62
☎フリーダイヤル: 0120-66-7754
FAX: 0120-81-2299
- ホームページ(同窓会++) <http://dousou.info>
TOPページ「住所変更はこちら」より
- 携帯電話登録フォーム 右のQRコードより →

